『協働型のまちづくり』を目指して

「協働とは」、「なぜ協働のまちづくり」なのか

地方分権時代を迎え、市は、県・国への依存体質から脱却し、自己決定・自己責任のもとで、自ら政策立案能力を高めていくことが不可欠となっております。また、多用で複雑な地域課題を解決していくためには、行政だけでなく、市民自らもあらゆる領域の中で社会的に力をつけることを通じて、自治能力を高め、地域社会の活力をつけていくことが重要となります。そのための具体的な手段・過程が『協働』といえます。

本市での「協働のまちづくり」の取り組み

「協働のまちづくり」の母体となる推進会が平成13年に東桂地域をモデル地区としてスタートし、昨年度市内の7つの全地域で取り組みが開始されることになりました。各地域推進会では、防災・防犯、福祉、健康、環境・美化に関することなど、市民と行政が協働したすばらしい取り組みが行われ、全国でも注目を集めています。

問合先　政策形成課
市民活動支援センター
上谷2−1−15
☎(46)5236

『協働』への理解を深めよう（今後のキーワードは協働）

今年度もそれぞれの地域での課題解決に向けて様々な取り組みが行われます。しかしながら、協働の意識が十分認識されている訳ではありません。今後は、市民活動支援センターと地域協働のまちづくり推進会が連携して、更なる普及・啓発を図っていきますので、ぜひ、皆さんも関心をお寄せ下さい。

市民と行政が協働することによって、お互いに自己改革と役割分担の明確化を進め、地域の実情に応じた自己決定と自己責任の原則による「協働型」社会の実現に努めていきましょう。

協働のまちづくり推進会の特色ある取り組みを紹介します。

【東桂地域】

桂こども教室（地域の大人が子どもを育てる取り組み）

【禾生地域】

防災マップの作成

【谷村地域】

夢実現ひろば（高齢者の親睦会）

【盛里地域】

小学生の登下校時の防犯パトロール

【宝地域】

市と協働での市民歩け歩け大会

【開地地域】

三世代交流ふれあいトレッキング

【三吉地域】

地域の全住民を対象にした防災講演会

市民活動支援センターを利用しましょう

市民活動支援センターは、様々な分野の市民活動団体や、ボランティアなどのすでに活動している人達や、これから活動しようとしている人達を応援します。2名の職員が丁寧に対応しますので、ぜひご利用下さい。

利用案内

開館日時　月曜日～金曜日　午前8時30分～午後5時15分
土・日曜日及び祝日、夜間の利用については相談に応じます。

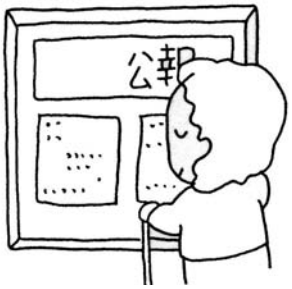
利用できるグループ及び個人　様々な分野の市民活動を行うグループや個人です。（協働のまちづくり推進会、ＮＰＯ法人、ボランティアグループなど）

○市民活動に関するご相談をお受けします。
○他団体とのネットワークづくりを支援します。

○市民活動関連のチラシや資料づくりの場としてご利用できます。
○グループミーティングの場としてご利用できます。

このような支援をしています。

○インターネットを活用したグループ内での情報交換・ホームページ作成などの機能を持ったシステムを無料でご利用できます。



○市民へのＰＲの場（インターネットや市内の掲示板での活動紹介を代行で行います。）としてご利用できます。（チラシは各自で用意。）

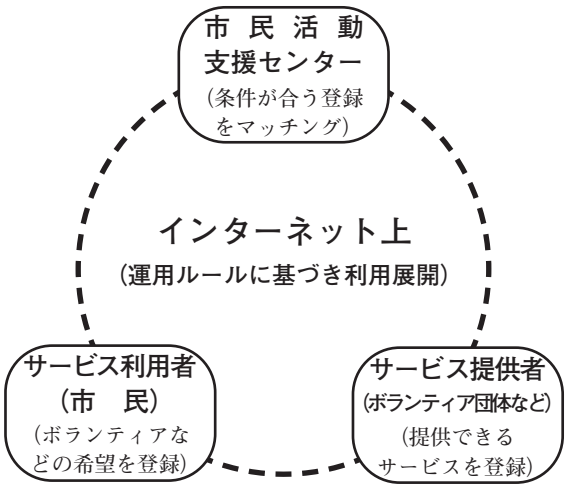
ＩＴを活用したビジネスマッチングシステム利用者募集

●ビジネスマッチングとは・・・

インターネットを活用して、サービス利用者とサービス提供者の情報を登録し、サイト運営者（市民活動支援センター）が条件の合う希望情報とサービス情報のマッチングを行います。（左図参照）

地域の中で必要とされているボランティアや市民活動などの活性化を図り、また、市民の生活の中から生まれる必要なニーズに応えるための支援システムです。詳しくは、市民活動支援センター、または、サイト上でご確認下さい。

●ビジネスマッチングサイト

（ハートフルネット都留）
URL：http://heart.city.tsuru.yamanashi.jp/opencity/public/
（市のＨＰにもリンクしています。）

ビジネスマッチングのイメージ